審査票（外国人（留学生・研究者・教員・訪問者等）又は特定類型該当者受入れ用）

作成年月日： 年 月 日

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 統括責任者 |  | 管理責任者 |  | 担当部門 |  | 作成者 |  |

１．技術の提供・貨物の輸出の概要

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 受入予定者 | 氏名（英字） |  | |
| 出身国（国名） | □輸出令別表第３の地域 □国連武器禁輸国・地域 □懸念国 □その他 | |
| 出身組織 | ※ＨＰアドレスを記載（ ）及び／又は資料を添付すること。 | |
| 特定類型該当性 | □類型① □類型② □類型③ 該当性の根拠〔 〕 | |
| 教育・提供予定技術の該非判定  （１～１５項） | 外為令別表： 項 号 （貨物等省令： 条 項 号）※該当するおそれのある項番が複数あるときは、その全てを列挙。  □該当 □非該当 □不明･疑義 □公知 □基礎科学 □その他規制対象外 | | |
| 上記判断の根拠 ※特に「該当」以外の欄にチェックする場合には、受入予定者の研究計画・提供予定技術等に照らして、なるべく詳しく、具体的に記入すること。 | | |
| 受入予定者の卒業後の予定／希望勤務先（知っていれば記入） | 名称（英字） | | ※ＨＰアドレスを記載（ ）及び／又は資料を添付すること。 |
| 所在地 | |  |
| 提供予定技術の用途〔留学生等の場合、卒業後の予定／希望進路での用途〕（知っていれば記入） | 内容（ ）  　　　　　　　□大量破壊兵器等関連 □通常兵器関連 □軍関連 □不明・疑義 □その他 | | |
| 資料： □有（ ） □無 | | |
| 客観要件 | Ⅰ．大量破壊兵器キャッチオール規制： 受入予定者の出身国・出身組織・卒業後の予定／希望勤務先が、輸出令別表第３の地域を除く地域の場合、大量破壊兵器キャッチオール規制に係る、  ①「用途」チェックシートに「はい」が一つでもあるか □はい □いいえ  ②「需要者」チェックシートに「はい」が一つでもあるか □はい □いいえ  ③（②が「はい」の場合、）明らかガイドラインに関するチェックシートに「いいえ」が一つでもあるか  □はい □いいえ | | |
| Ⅱ．通常兵器キャッチオール規制： 受入予定者の出身国・出身組織・卒業後の予定／希望勤務先が、国連武器禁輸国・ 地域の場合、通常兵器キャッチオール規制に係る、  ①「用途」チェックシートに「はい」が一つでもあるか □はい □いいえ  ②（①が「はい」の場合、）「用途」チェックシート下欄の用途要件の除外に「はい」が一つでもあるか  □はい □いいえ | | |
| Ⅲ．客観要件の確認に、不明点又は疑義があるか □はい □いいえ | | |
| インフォーム要件 | 受入予定者の出身組織・卒業後の予定／希望勤務先につき、経済産業大臣から許可の申請をすべき旨の通知を受けたか □はい □いいえ | | |
| 受入予定期間 | 年 月 日 ～ 年 月 日 | | |

２．総合受入判定結果 (判定年月日： 年 月 日）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 受入審査判定 | □承認  □条件付承認 | □規制対象外 □非該当 □特例（公知・基礎科学、その他） |
| □経済産業省へ届出／相談 □不承認 | |
| 受入承認条件 |  | |
| 上記判定理由 |  | |